

国府同窓会報



「繫ぐ自由、紡ぐ自由」

愛知県立国府高等学校同窓会

会長 小田 伊佐浩

(三十一回生)

国府高校同窓会の皆さまには、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は同窓会活動並びに母校の発展のためにご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

突然ですが、文部科学省の学校基本統計によりますと、十八歳の方の人口が一九九〇年初頭には二百万人を超えていたのが、年々減少し、二〇一八年には百十八万人となったそうです。昨年生まれた赤ちゃんは九十二万人、よって二〇三六年には十八歳の人口は九十二万人(以下)となります。国府高校の生徒数をみますと、一学年四五〇名だったのが現在は二八〇〜三二〇名となっており、先の統計を鑑みますと二〇三六年には一学年一五〇名

程度となります。十五年先の社会情勢にもよりますが、百年続く伝統校としても他校との統合・廃校の危機は避けられない状況を予見してなければなりません。同窓会としては、「国府」の名のもと現行を維持できるような最善の努力をしなければなりません。さて、一〇〇周年実行委員会に、主だった同窓会役員より、「国府高のスクールライフデンティティ(SI)を確立したらどうだろう」と、提案がありました。公立高校ではこのような取り組みは聞いたことがなく、県内はもちろん全国でも初かも知れません。同窓会役員・年次代表・現役教諭・現役生徒にヒアリング・アンケートをとった結果、「自由な校風」というワー

第 63 号

令和元年 12 月 15 日

編集・発行

愛知県立国府高等学校同窓会

〒442-8586

豊川市国府町下坊入 10-1

Tel・Fax

0533-82-2673

印刷／大林印刷

ドを誰もが取り上げました。今回のSIへの取り組みは、アンケート・ヒアリングの結果を捉え、シンボルマークの作成に留まるかと思われませんが、百年以降もこれまでに以上に「自由」に憧れ、正に新しい正門をくぐりたいと思う新入生が多く続くことを祈る次第です。

来年はいよいよ「国府高校創立一〇〇周年」です。以前にも申し上げさせていただきましたが、今般の記念事業は、会員の皆様のご援助・ご厚志に支えていただく事業です。四月から募金を開始させていただきます。しかし、現時点(九月末)において目標金額の三分の一程しか集まっておらず、大変苦労をしている状況です。会員の皆様ご自身・お仲間、所属されている若しくはお知り合いの企業様等ございましたら、募金協力のお声がけをしていただきたく存じます。

終わりに、会員三万二千余人の皆様のご健康ご多幸を切に願ひ、ご挨拶いたします。



「時の流れは心次第」

愛知県立国府高等学校

校長 水野 智久

はやいもので、もう国府高校最後の年が暮れようとしています。いつもなら「アツ」という間の一年でした。」と言うところなのですが、今年はずっとアツと違います。長いんです。アツという間どころか、いつまでたっても明日になりません。本当に稀有な一年だと思えます。どうしてだろうと思っていた先日、NHKのテレビ番組で「同じ時間をかけて食事しても、小学生にとっては長いが、大人にとってはアツという間なのはなぜか？」を説明していました。理由は「小学生はあらゆる食材に好奇心満々で、一口食べるたびに感動するが、大人は食べ飽きたメニューで何の感動もなく新聞を読みながら食べるから」だそうです。なるほど、そういうえば今年の私は毎日感動しています。ひとつひとつの行事が、ひとつひとつの会議が、そして先生方や生徒たちとのひとつひとつのやり取りが、「これが最後なんだなあ」と思うとすべて感動につながり、おかげでちっとも時間が進まないのです。困った・永遠に続いたら

どうしよう(笑)。

さて、ついに一年を切った一〇〇周年記念事業ですが、講演会の講師候補者も激論の末に決まりました。思えばこの二年は、みんな国府高校について真剣に考え、想いをぶつけ合うことを繰り返した日々でした。そう言えば、庭園の囲み石として埋もれていた国府高等学校の校訓碑も見つかりました。そこには3つの言葉「質実」「温雅」「創造」が刻まれていましたが、特に「温雅」はこれまで記録上「温情」となっていました。非常に大きな発見でした。「温雅」こそ、国府高校に脈々と伝わる「品格」の根本を成すものであると思います。

終わりになつてしまい恐縮ですが、台風で倒れた校歌碑の修復、並びに全国総合文化祭出場の写真部応援のための横断幕の寄贈及びご支援ありがとうございました。いつも支えていただいているという安心感で生徒はのびのびと実力を発揮し続けてくれています。

今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和元年度 同窓会総会・懇親会 令和元年5月19日(日) 開催



総会には総勢300名余の会員が出席し、平成30年度の事業報告・決算報告、令和元年度の事業計画・予算案が承認されました。また、懇親会では、21,31,41,56各回生が久しぶりの再会を楽しみました。



総会を終えて

二十一回生 中村 直巳



好天に恵まれた中、本校創立九十九年目となる令和元年度同窓会総会が開催されました。我々二十一回生は、三十六名の参加となり少数精鋭のメンバーとなりました。しかしながら、会場ではお互いの顔を確かめながら会話に花を咲かせる姿が見られ、参加者にとっては大変有意義な時間をすごせたと思っております。



開催に向けては何度か準備会が開かれ、開催日が近づくにつれて会のムードが盛り上がっていった印象を持っています。特に飲物の取り扱いに付いては、二回にわたり熱のこもった意見が交わされました。結果として、懇親会場は、おおいに盛り上がったと感じています。幹事回生となる四十一回生の皆さんには、会場設営から運営に至るまでその無いおもてなしをいただき感謝しております。大きな節目となる創立百周年を前にしての開催となり、有形無形の影響はあったと感じております。



恩師花束贈呈

私は、今回の総会開催に際し会えたら良いなと思っていた人が加となりましたが、残念ながら不参加となり望みは叶いませんでした。男か？女か？ですって。それは、言わぬが花ですね。



懐かしい仲間と

三十一回生 小林 尚美



令和元年の始まりに卒業四十年の同窓会。前夜はアルバムを引っ張り出し予習。十年前は雨だったけど今年は爽やかな晴天。アトラクションでフォークダンスを踊って早十年。出席できた事に喜び。卒業三十周年の時に幹事をした縁で同級生と、ずっと繋がってきた。バス旅行、懇親会、レディース会など。同じ時代に同じ場所で過ごした仲間。地元で生まれ育った私は、国府保育園から国府高校まで一緒の人が多い。同級生は何歳になっても気楽で良い。

今回は同じ組の出席が少なめ、恩師は山口先生だけで寂しめ。先生が四十年経ってもお変わりなくビックリ。あの頃は何歳だったのでしょうか？

総会では同窓会長・副会長・創立百周年実行委員長が、懇親会では和太鼓の代表の方(同じ元剣道部)が三十一回生で皆さん活躍中。来年は「還暦の会」で会いましょうと散会。同窓会役員、幹事会生の方々に感謝し、十年後はより若返って同窓会に出席できますようにと願う。



楽しかった！嬉しかった！

四十一回生 渡辺 洋己

プロジェクトスタート時に、友人の八木に電話した時、開口一番「待ってた！」と言われた。前회가十五年前だからなかなかの待ち時間だが、モチベの高い人間はこちらのテンションも上げる。去年や一昨年と比べ、僕自身かなりテキトーだったし、先行きに不安要素が無かったとは言わない。だが振り返ってみれば、「スゲー楽しかった！」

「オマエが言うなら行くわ」「やれることがあったら何でも言うてくれ！」。電話越しに顔が浮かぶ。見た目は変わっても声は当時のまま。「私も手伝わせて」「ああいよいよやるよ！」。損得抜



きのボランティア。でも渋々じゃない。オマエならきつとそう言ってくれると思っただけ。何人も「来て良かった！楽しかった」と言ってくれた。泊まりで遠方から来た連中も少なくない。僕の時間が、僕だけじゃない。たくさんの人の笑顔に繋がる。始まるまで話したこともなかった連中が、僕のことを「ヒロミ」と呼び捨てにする。上も下もない。

校歌に涙ぐむ子が居た。挨拶を褒められた。小田会長がいい笑顔で僕の肩を叩いてきた。小嶋事業委員長が「大成功だね」と言った。弁当が美味しかった。天気が良かった。太鼓が気持ちよく響いて、あの日、光を纏った風が吹いていた。



校歌斉唱



懐かしの母校

五十六回生 三木 さやか

私達五十六回生は今回、初めて総会・懇親会へ参加させて頂きました。当初から不安も多くなりましたが、この日に向け諸先輩方に多くのご指導を頂き、準備を進めて参りました。

当日は晴天に恵まれ、受付に於ける恩師の先生方や同級生の顔も輝いて見え、久々の再会に懐かしさを感じると共に、当時に戻ったかのような不思議な感覚になりました。

卒業して十五年が経ち、皆それぞれ別の人生を送っており、先生方とのお話も思い出話や近況

報告など時間が足りないくらいでした。全員で撮った笑顔の記念写真が、そんな楽しいひと時を映し出している様でした。

最後に、今回当会を取り仕切って下さった四十一回生の先輩方、諸先輩方、先生方、参加して下さいました恩師の先生方に感謝申し上げます。

十五年後には担当回生として運営することになりますが、今回参加できなかった同窓生も一緒に盛り上げ、今回のような素晴らしい会にしたいと思います。

第二十八回 光風会ゴルフコンペ

深夜からの雷雨は早朝にはあがり、スタート時には素晴らしい秋晴れとなりました。本年度は十月四日に、参加者総勢一七五名が日頃鍛えた腕を競い合いながら同窓生と楽しいラウンドを行いました。

プレイ後のパーティーでは年代を超えて懇親を深めることができました。優勝者は、



四十六回生白井正和さんでした。参加くださった皆様ありがとうございました。次回二十九回大会は、令和二年十月二日(金)の予定です。四十一回生 榎原 哲



魔王と校歌と 第九、歌で恩返し

三十二回生 松下 雅人



声楽とは、発声法を基に人の声
を鍛え上げ芸術的歌唱表現
を追求する学問です。その声楽
分野に属する総合舞台芸術と言
われるオペラ、これが私の研究
テーマです。

オペラを中心にした演奏活動
と大学で声楽を教える教育活動
が大学人としての両輪です。演
奏活動は海外留学ののちドイ
ツの歌劇場で専属歌手を五年務
め、帰国後は後進の指導を伴い
演奏活動を継続しながら現在は
大学の学部長として運営、そし
て学園の理事として経営にかか
わることとなり自分でも思っ
ても見ない道を歩んでいます。

国立音楽大学声楽科首席卒業及び同大学院オペラ科修了。
矢田部賞受賞。桃華楽堂堂御前演奏会に出演。国際オータリー
財団奨学生としてモーツァルトウム音楽院に留学。
その後、ドイツ・ボン歌劇場の専属バス歌手を務め著名な
演奏家と共演する。
帰国後はオペラの舞台をはじめ全国各地において多数の演
奏会に出演する。近年は公演プロデュースにも力を注ぎ成果
をあげている。
また、後進の指導においても多くの優秀な人材を輩出している。
莊智世恵、ルドルフ・クノール、宮廷歌手ハンス・ゾーティン
の各氏に師事。
現在、愛知文化協会会員、名古屋楽壇懇話会会員
名古屋音楽大学教授・学部長

んでいることを知っている一部
の友人の前で実演して見せてい
たことから私は「魔王」と呼ば
れていました。たしか三年生の
秋頃だったと思います。なぜそ
うなったか定かではないのです
が通常授業中に、友人にその
かされ三階にあった教室から中
庭の芝生の上に降りたち三階か
ら見下ろすクラス全員のまえで
魔王の一節をドイツ語で歌い、
魔王として知られるようになり
ました。

卒業アルバムには「魔王松下」
の写真がしっかり載っていました
。いまだでは私のレパートリー
の一曲として何度となくこの曲
を歌っていますが、初舞台は高
校の中庭だったわけですね。
ところで、「若人の歌に」
で始まる特徴的で忘れられない
国府高校の校歌。
これまで数えきれないほどの
校歌に接してきましたが、どの
校歌と比較しても圧倒的に難し
いのが国府高校の校歌です。歌
詞にあわせて拍子が複雑に入り
くみ自然な音楽の流れとは言い
難い楽曲です。音楽大学の入試

国府高校野球部創部七〇周年 再び甲子園に立つ

「OB会活性化の為に」と野
球部OB会長鈴木亨尚の号令
により初参加したマスターズ
甲子園愛知県予選。大会を通
じて得たものは県代表として
校章を胸に、四十四年ぶりに
甲子園という舞台に立てるこ
と以上に大きなものがあつた。
最初の練習試合では相手校
の半分にも満たない人数で
戦った。そんな状況を憂いて、
参加者が少しずつ増えていっ
た。集った者は輝かしい成績
を残した者だけではない。補
欠であつた者もいる。いずれ
にしても共通して持っている
ことは、胸につかえた何とも
言えない気持ちを持ったまま
時が過ぎてしまったというこ
とと、国府高校野球部員であつ

たという誇りである。
互いをよく知らない者同士
が母校のユニホームを着て全
力で戦った。試合を重ねる度
に自分の為ではなく仲間の気
持ちに添えてやりたいという
一体感が生まれていった。試
合に出られないメンバーも文
句も言わずにサポーター役に徹
した。優勝の瞬間全員がマウ
ンドに駆け寄った。見渡すと
皆涙していた。改めて思った。
国府高校野球部は最高だなど。
この伝統を永遠に継承してい
きたい。

国府高校野球部OB会
マスターズ甲子園チーム主将
杉村大介(四十三回生)



one team いざ出陣



国府高校野球部OB会
マスターズ甲子園チーム主将
杉村大介(四十三回生)

部活動の結果・成績

写真部北村さんが全国高等学校総合文化祭に出展され、弓道部男子、剣道部女子が東海大会に出場しました

写真部北村あ瑠さんが愛知県高文連写真専門部で優秀賞を受賞し、全国高等学校総合文化祭に出展されました。また、弓道部男子が愛知県選抜大会で第四位となり、東海高等学校弓道選抜大会で見事優勝、剣道部女子が愛知県新人大会で第五位となり、東海高等学校剣道選抜大会へ出場しました。

◆写真部

北村あ瑠さんのコメント
私は写真部に「新しい世界を見てみたい。」という理由で入部しました。今回の全国大会で他県から集まったキラキラした作品を見て、本当に新しい世界を見ることができたと実感しました。



中学では美術部に所属しており、高校でも美術部に入ろうと考えていました。しかし、先述の理由から写真部に入部して本当に良かったと思います。部活で構図や配置を学び、たくさんの綺麗な作品を目にしたことで趣味である絵の表現も広まったと感じました。また、物事はいつ始めても遅くはないこと、心から楽しんで取り組めば、いつの間にか壁を乗り越えられることを学びました。今後ますます写真を撮りたいと思います。最後に、多くの方々に支えら

◆弓道部

早川大智さんのコメント
先輩後輩関係なく実力によってチームを決めるのが国府高校弓道部の伝統です。二年の冬に一年生を主体としたチームで東海大会に出場したときは、とにかくまだ次の機会もあるからとリラックスして引くことを意識しました。この大会には、名だたる強豪校が出場していましたが、冬の寒さで実力が出しくい状況に助けられたのか運良く優勝することができました。東海大会前には、部員全員が出場するメンバーのサポートに徹してくれたことにはとても感謝しています。



ています。また、多くの方々の応援が力になりました。ありがとうございます。また、多くの方々の応援が力になりました。ありがとうございます。また、多くの方々の応援が力になりました。ありがとうございます。

◆剣道部

森田朋子さんのコメント
私たちはこの一年、東海大会を目標として日々の練習を行ってきました。先輩方が引退してすぐの頃はチームとして結果を残すことができず、とても苦しかったです。しかし先生方の指導や家族や友人の応援に支えられ徐々に成果を残せるようになり、念願の東海大会に出場することができました。東海大会への出場が決まった時の気持ちは一生忘れられないと思います。憧れの先輩方と同じ舞台上に立つことができたことはとても嬉しく私たちの誇りです。



そして東海大会に出場したことで改めて仲間の大切さや努力の力というものを感じる事ができました。その後の部活動生活でも私たちは精一杯努力して、悔いなく終わることができました。今まで支えて下さったすべての方々には感謝しています。ありがとうございます。

- 【野球部】
 - ・第68回愛知県高等学校優勝野球大会東三河 3位(県大会出場)
- 【陸上競技部】
 - ・愛知県高校総体陸上競技東三河地区予選会(県大会出場)
 - 男子走幅跳 4位
 - 走高跳 6位
 - 4×100M 5位
 - 女子三段跳 5位
 - 100MH 6位
- 【サッカー部】
 - ・全国高校選手権大会東三河予選会ブロック優勝(県大会出場)
- 【ハンドボール部】
 - ・愛知県高校総体ハンドボール競技東三河地区予選会(県大会出場)
 - 男子 準優勝(県大会出場)
 - 女子 優勝(県大会出場)
- 【剣道部】
 - ・愛知県高校新人大会
 - 女子団体 県大会 5位
 - ・(東海選抜大会出場)
 - ・愛知県高校総体剣道競技東三河地区予選会(県大会出場)
 - 女子団体 準優勝
 - 個人 5位
- 【弓道部】
 - ・愛知県高校選抜大会
 - 男子団体 4位
 - ・(東海選抜大会出場)
 - ・東海高校選抜大会
 - 男子団体 優勝
 - ・愛知県高校総体弓道競技東三河地区予選会(県大会出場)
 - 女子個人 予選通過
- 【体操部】
 - ・愛知県高校総体体操競技三河地区予選会(県大会出場)
 - 女子個人 12位
- 【水泳部】
 - ・愛知県高校総体水泳競技東三河地区予選会(県大会出場)
 - 女子50m自由形 5位

同窓会生徒支援事業

同窓会では、生徒支援の一環として、北村さんを激励するため、武道場前のフェンスに写真のように横断幕を設置いたしました。



- 100m背泳ぎ 5位
- 100mバタフライ 6位
- 200mバタフライ 6位
- 200m背泳ぎ 5位
- 200m個人メドレー 4位
- 400m個人メドレー 4位
- 400mフリーリレー 4位
- 400mメドレーリレー 4位

平成30年度卒業生(既卒生含む) 合格状況

平成30年度の大学等入試結果及び就職状況は次の通りです。普通科については、名古屋大学現役3名合格、愛知教育大学20名合格をはじめ、国公立大学へ135名(現役122名)が合格を果たしました。合格校は北海道から九州まで全国に広がっており、自分のやりたいことを求めて最後まで粘り強く頑張り続けた結果がうかがえます。私立大学については、上智、学習院、東京理科、青山学院、同志社、立命館、関西、神戸女子など県外の有名私立大学をはじめ、南山大57名、愛知大105名、名城大117名など地元の愛知県内の大学にも多数合格を果たしました。看護・医療系や管理栄養系など資格志向が引き続き人気の状況です。商業科については、専門学校への志望が増えたものの、約半数が進学をする傾向に変わりはありません。就職状況は、地元優良企業を中心に事務職12名、愛知県警1名など自分の意向に沿った就職をしています。

※以下の進路状況は、平成31年4月現在、本校にて把握しているものです。

【普通科】

Table with 2 columns: 国公立大学 (大学名, 合格者数) and 私立大学 (大学名, 合格者数). Lists various universities and their respective number of graduates.

Table with 2 columns: 私立大学 (大学名, 合格者数). Lists private universities and their respective number of graduates.

Table with 2 columns: 同朋 (学校名, 人数). Lists various vocational schools and their respective number of graduates.

Table with 2 columns: 私立短期大学 (短期大学名, 合格者数). Lists private short-term universities and their respective number of graduates.

Table with 2 columns: 大学校 (学校名, 合格者数). Lists university schools and their respective number of graduates.

Table with 2 columns: 専門学校 (学校名, 合格者数). Lists vocational schools and their respective number of graduates.

Table with 2 columns: 就職 (就職先, 人数). Lists job positions and their respective number of graduates.

【商業科】

Table with 2 columns: 私立大学 (大学名, 合格者数). Lists private universities for the commercial course and their respective number of graduates.

Table with 2 columns: 短期大学 (短期大学名, 合格者数). Lists short-term universities for the commercial course and their respective number of graduates.

Table with 2 columns: 専門学校 (学校名, 合格者数). Lists vocational schools for the commercial course and their respective number of graduates.

Table with 2 columns: 就職 (就職先, 人数). Lists job positions for the commercial course and their respective number of graduates.

本年いただいた寄付金

◆同窓会総会

高21回生	200,000円
高31回生	200,000円
高41回生	200,000円
高56回生	50,000円
当番回生一同	198,068円

◆「同窓会活動協力支援」寄付金

273名 802,000円

ご寄付ありがとうございました

今後とも一層のご支援をお願い申し上げます。

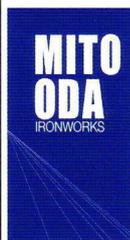
ご確認ください

- 今回、100周年の振込用紙とは別に、1枚又は2枚の同窓会の振込用紙を同封いたしました。
 - 1枚は、令和2年度の会報64号～令和6年度の会報68号までの郵送代金振込用紙です。(既に振り込まれた方には、同封していません。これまで郵送希望の方には67号までとじていましたが、本号を会員全員に発送することとしたため、68号までに延長します。)
 - もう1枚は、「同窓会活動協力支援」寄付募集の振込用紙です。随時・適時に、よろしく願い申し上げます。
- 振込先：郵便局 00830-2-53271
振込先：郵便局 00860-7-215194

印刷一般

大林印刷

大林 久美栄(国高13回)
大林 久子(国高38回)
豊川市久保町下屋敷39番地
TEL(0533)88-2281
FAX(0533)88-6299



有限会社 ミト小田鉄工所

代表取締役
小田 伊佐浩 (31回生)

〒441-0321
豊川市御津町広石五反田31番地
TEL 0533-76-2720 FAX 0533-76-3093

超高層ビルから住宅まで鉄骨建築のエキスパート
国土交通省認定 Hグレード

東和鋼業 株式会社

〒442-0824 愛知県豊川市手島町高畑6番地
http://www.fab-towa.co.jp

記念写真・証明写真・出張撮影
スクールフォト・カラープリント即日仕上げ



名鉄国府駅前 鈴木写真館

〈TEL〉0533-87-3271
豊川市久保町榊田13 〈HP〉www.p-s-s.net
〈営業時間〉火曜定休(祝祭日除く) AM9:00~PM7:00
鈴木一生(42回生)・鈴木洋子(44回生)



片桐 逸司(国高15回)
片桐 近義(国高17回)

本社 〒441-8077 豊橋市神野新田町二の割2-1
Tel(0532)33-3510 Fax(0532)33-3515



2518 健康経営優良法人
34回生

35回生

M S F Mitaki Space Factory

Architectural Design ミタキスペースファクトリー



代表 井上 貴仁(第43回生)
井上 暁子(第43回生)

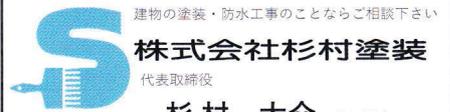
〒442-0029 豊川市末広通3-16-1
TEL/FAX(0533)80-0066
http://www.mitaki.net/

健康大業で食文化の彩りを創る

熊谷園芸

熊谷 隆(第42回生)

〒442-0804 豊川市二葉町中西浦26
TEL (0533)89-2552



建物の塗装・防水工事のことならご相談下さい

株式会社杉村塗装

代表取締役
杉村 大介(第43回生)

〒442-0845 豊川市国府町上河原4-1番地の2
TEL 0533-87-5410 http://www.peintre.co.jp

一般・産業廃棄物収集運搬許可業者 産業廃棄物許可業者
未来のこどもたちのために...

株式会社 明輝クリーナー



本社/豊橋市若松町中山101-34
TEL(0532)25-1026
FAX(0532)25-1227
原町工場/豊橋市原町南山1-99
TEL(0532)41-7530
FAX(0532)43-0165
HP http://www.meiki-c.com

三重県英虞湾真珠協会

会長 磯和 和治
三重県志摩市志摩町越賀

(株)英虞湾真珠協会エンタープライズ

代表取締役・協会常務理事 竹本 潤 26回生
豊川市八幡町本郷

お客様ご案内センター 0533-87-3703

大切にしたい、ほっとするひと時



代表取締役社長 井指 宏隆(第43回生)
井指 美紀(第43回生)
井指 妙子(第19回生)



井指製茶株式会社

本社工場 愛知県豊川市市町大道下22-2
TEL(0533)86-2273(内) FAX(0533)84-3811
http://www.isashien.jp/

お任せ下さい!

新築・リフォーム・耐震補強



(株)柘植建設

柘植 敬介(第43回生)

豊川市久保町向田1番地の10
TEL(0533)88-3207

- ◆自動車内装用部品製造◆
- ◆工業化住宅用部品製造◆



宇都宮工業株式会社

土井 義昭(国高8回)

本社/豊川市大木町柏木2番地1
☎(0533)93-2626(代)
新城工場/新城市八名井字赤松1番7
☎(0536)26-1680(代)

和久田歯科医院



高35回生 和久田 交史
高4回生 和久田 強

豊川市蔵子1丁目26番地44
TEL 0533-86-3465